

2020年4月15日【18時15分 訂正版】
報道各位

当社社員の新型コロナウイルス検査陽性について (訂正)

本日（14日）午後、当社（株式会社エフエム東京）の報道情報センター勤務の40代男性社員が、新型コロナウイルス検査で陽性であることが分かったとお伝えしましたが、そこでご説明した経緯に誤りがありましたので訂正いたします。（下線部が訂正部分です）当該社員は、肺炎の症状はあるものの比較的軽症で、現在も自宅に待機しております。

当該社員は、4月3日（金）に喉の痛みで病院に行き風邪の診断で薬を処方されました。4日（土）、5日（日）と発熱はなく、6日（月）には通常通り出社しました。この日より咳はでていましたが、これまでもよくある症状だったため勤務を続けていました。しかし、8日（水）の勤務終了後自宅での検温で37.5度の発熱が初めて認められ、その後は自宅で待機したものの発熱が続いたため11日（土）に別の医療機関でレントゲン検査を受けましたが肺炎の症状は認められませんでした。しかし、その後も症状は改善せず13日（月）さらに別の医療機関で再度レントゲン検査を受けたところ肺炎の症状が認められPCR検査の結果、陽性との診断が昨夜でたものです。

当社では、既に当該社員が勤務した社内のスタジオ等のエリアの消毒を実施、そのエリアにある生放送スタジオの使用も中止し、生放送実施を他のスタジオに移しました。また、当該社員と接触時間が長かったことが明らかなスタッフの自宅待機や、4月3日以降に接触した出演者、社員、スタッフの調査など必要な措置を取っております。今後も、保健所など関係各所と連携し社内および社外への感染拡大防止と、番組出演者、スタッフ、社員の安全確保に努めて参ります。

当社は、かねてより社長を本部長とする新型コロナウイルス対策本部を設置し、放送業務に直接携わる担当者以外の社員の原則リモートワーク化を実施、局舎入館時の検温や、直接放送に関係していない来客は、放送業務を行っている3階以上には上げないなどのエリア管理、スタジオ・放送機材の等の毎日の消毒、次亜塩素酸水を噴霧するウイルス除去装置のスタジオほか全社内への設置、番組出演のリモート化など感染防止策を徹底しております。今後も引き続き、出演者・スタッフ・従業員の安全、取引先の安全に配慮した対策を講じて参ります。

以上